

グラフィックサービス

発行：一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

ジャグラは一般財団法人日本情報経済
社会推進協会指定のプライバシー
マーク指定審査機関です



GS

No.801
2018
08



■ 巻頭企画

[シリーズ] ジャグラ賛助会員に聞く④

キヤノンマーケティングジャパン(株)

■ 特別企画

年賀状デザインコンテスト入選作品決まる!

——全応募数761点より100点を選出

■ 連載

ジャグラコンテスト 第1次審査課題解説①

——Illustrator問題1:パッケージの制作

シリーズ 需要創出を考える⑨

——(株)ニシキプリント(広島)

■ NEWSとお知らせ

7.20 第3回理事会を開催

——事業体制組織図&構成メンバーのご紹介

ジャグラBB HOTNEWS

——「仕事に役立つAdobe CCシリーズ」配信開始!



ジャグラHPにて
本誌PDF版を公開中。
PDF版は紙媒体より約1週間
早い毎月中旬頃に
ご覧いただけます。



なかむら通信

読者の皆様へ



ジャグリストの皆さん、こんにちは。
会長の中村耀です。

今年は梅雨が短く、観測史上最も早い
梅雨明けになりましたが、その後の
「平成30年7月豪雨」で亡くなられた皆
さま・ご遺族さまに心よりお悔やみを申
上げます。また被災された皆さまに、
心よりお見舞い申し上げます。

また、その後の連日の猛暑を受けて、
気象庁は7月23日、異例の会見を開き、
「40度前後の暑さは、これまで経験したこ
とのない、命に危険があるような暑さ」
「1つの災害と認識している」と発表して
います。これまで3.11東日本大震災の
津波被害があった福島第一原発問題で、
日本中で「節電」を意識してきましたが、
今夏は節電より命を大事にする意識の変
更が必要になっています。ジャグラ会
員の皆さまどうぞお気を付けてください。

C・O・N・T・E・N・T・S

● 巻頭言

01 幼少期の思い出と、母校 銀座泰明小学校の歴史

—— ジャグラ副会長/有中溝グラフィック 岡澤 誠

● 巻頭企画

02 [シリーズ] ジャグラ賛助会員に聞く④

キヤノンマーケティングジャパン(株)

—— 中小ならではの差別化戦略を PODのメリットを価値に変える

● 特別企画

08 年賀状デザインコンテスト 入選作品決まる!

—— 全応募数761点より100点を選出

● 連載

20 ジャグラコンテスト 第1次審査課題解説①

—— Illustrator問題1:パッケージの制作

24 シリーズ 需要創出を考える⑨ “勝ちグセ。アートフォト” 写真集「25233951」

—— 作家とのお縁で受注! 入念に準備を行い、
クライアントと共に創り上げた作品/㈱ニシキプリント(広島)

● NEWSとお知らせ

14 第3回理事会を開催

—— 今年度事業の具体化を図る/事業体制組織図&構成メンバーのご紹介

27 業界の動き

29 ジャグラBB HOTNEWS 仕事に役立つAdobe CCシリーズ

28 事務局日誌と今後のスケジュール

【ご案内】9.21 関東地協主催セミナーのご案内 ビジネスチャンスをつかむ「特殊メディア」

顧客関係強化の攻めのアイテム「特殊メディア」のご紹介、紹介メディアのPOD実機出力
デモンストレーション、メディア活用事例・成果物のご紹介と質疑応答

- 日時: 9月21日(金) 15~17時 ■主催: 関東複写センター協同組合
 - 場所: リコージャパン(株) プリンティングイノベーションセンター (東京・港区芝浦)
- 詳細はジャグラHPをご参照ください (申込みは関東複写の事務局になります)

巻頭

幼少期の思い出と、 母校 銀座泰明小学校の歴史

ジャグラ副会長/有中溝グラフィック(神奈川) 岡澤 誠



私は、昭和22年(1947年)、東京都中央区銀座
6丁目に生まれ育ちました。

昭和26年(1951年)、築地の本願寺幼稚園に入
園、毎日お手伝いさんに連れられて登園して
いました。私の記憶では、その頃の築地(現・東
銀座)界隈は、松竹セントラル映画館・東劇
映画館・歌舞伎座・新橋演舞場・料亭等々、
華やかな様相ながら風情のある町でした。そ
して懐かしく思い出されるのは、その当時、
築地中央卸売市場の裏手のほうに隅田川(築地
川)に架かる勝鬨橋(かちどきばし)があり、大
型船舶が航行するときに午前9時、午前12時、
午後3時の一日3回跳開し、その橋が開くの
を友達同士で見に行くのが楽しみでした。そ
の勝鬨橋は、昭和49年11月を最後に跳開さ
れなくなったそうです。



昭和29年(1954年)に数寄屋橋付近にある中
央区立泰明小学校に入学。当時、数寄屋橋の下
には江戸城の外濠から流れていた川がありまし
た。泰明小学校の校舎外壁には、蔦が絡まり、
校庭はコンクリート、遊具は砂場とブランコ、
雲梯だけでしたが、児童たちはみんな思い
思いに工夫しながら遊んでいました。

私の生まれた年は、第一次ベビーブーム時
代でしたが、3クラス(50名)の少人数でし
た。今でも毎年、同期会を開いて約30人位
集まり、思い出話やら、現況を語り合っ
ています。

ここで簡単に泰明小学校の歴史を、ご紹
介します。明治11年(1878年)元数寄屋橋
(現銀座5丁目)に東京府公立泰明小学校創
立。大正12年(1923年)9月関東大震災に
よって校舎が全焼し、バラック校舎を建て
て授業を行う。昭和4年(1929年)12月
に新校舎が完成し、昭和22年(1947年)4
月に東京都中央区立泰明小学校に校名が更
えられ、現在に至っています。

この間、多数の著名人を輩出していますが、
明治15年3月に詩人・北村透谷、明治17年
3月に島崎藤村が卒業しています。(創立120
周年同窓会誌より抜粋)

本年、平成30年(2018年)11月に140
周年記念式典を迎えます。そんな泰明小
学校を、卒業生として誇りに思っています。

第27回 JAGRA SPACE-21 全国協議会

YAMANASHI

— よってけし、甲斐の国 —

AUC40周年記念式典 同日開催

開催日: 9月8日(土)~9日(日)
開催場所: 石和温泉館 糸柳

キヤノンマーケティングジャパン(株)

中小ならではの差別化戦略を PODのメリットを価値に変える



同社ショールームにて豊富なサンプルの説明を受ける
原田 POD 研究部会長

キヤノンマーケティングジャパン(株)
プロダクションプリンティング企画本部
プロダクションシステム企画部 プロダクションシステム企画第二課
吉田直矢 チーフ **吉鷹智和** 課長

(株)グッドクロス
ジャグラPOD研究部会
原田大輔 部会長



ジャグラ賛助会員企業にお話を伺うシリーズ、第4回目となる今回はキヤノンマーケティングジャパン(株)(以下、キヤノン)さんを、原田大輔 POD 研究部会長が訪ねてお話を伺いました。

×

大手が参入しない特化サービス 顧客にできることを知ってもらう

■原田 お忙しいなか、お時間を頂きありがとうございます。ジャグラでは昨年、デジタル印刷を研究するPODワーキンググループを立ち上げました。ジャグラ会員の多くがオフセット印刷機のオペレータ不足、老朽化に伴う設備更新という問題を抱えています。PODはそうした問題に対する一つの答えとして注目されているわけですが、本日はこの分野でいろいろな知見をお持ちのキヤノンさんにヒントを頂こうと思います。まず、現状の印刷市場をどうぞご覧になっていますか。

■吉鷹 全体のボリュームはシュリンクしていくと予測されます。その中でもデジタル印刷を活用する場面

は増えてくると思います。キヤノンでは成長市場の一つに商業印刷分野を据えており、今、様々なソリューションを提供しているところです。我々としても印刷業界の皆様が抱えるいろいろな問題に対し、デジタル印刷を活用してお手伝いしていきたいと考えています。人手が少なくても仕事が効率的に進み、さらにアウトプットを増やしていく方法をご提案していくことが、我々に求められていると認識しています。

■原田 非常に心強い言葉を頂きました。ペーパーレス化が進み、特定の分野で紙の使用が急速に減っています。印刷業界が抱える問題を踏まえ、PODの利点をお聞かせ下さい。

■吉鷹 オフセット印刷に比べてPODの利点はやはり短納期・小ロット対応が可能になることです。しかし、そうしたメリットのみを前面に打ち出すだけで、クライアントに訴求することは難しいと感じています。PODを活用してビジネスを拡大している企業はサービスを特化しています。特化したサービスで価値提供していく戦略を採られています。

■原田 小ロット・多品種・短納期という印刷会社が

ら見て魅力的に感じるキーワードは、実はクライアントに直接響かないということですね。

■吉鷹 そうですね。ある印刷商材に対して、こういう価値があるのですよ、こういう視点で活用して下さい、という一歩踏み込んだ訴求が必要だと思います。

■原田 確かにハードウェアが提供するメリットだけでなく、そのメリットをサービスとして提供していくことが必要だと思います。オールドタイプでモノクロに特化していますが、お客様から厚い信頼を得ているジャグラ会員もいます。

■吉鷹 オペレータ不足という面では、専門新聞を発行している新聞社が当社のフルカラー機を活用し、問題を解決した例があります。オフセット2色機で新聞を刷っていたのですが、オペレータが辞めてしまったので、フルカラー機を導入し、誰でも印刷ができる体制に切り替えました。今では事務の担当者も使っています。

■原田 オフセット印刷機からPOD機に入れ替えた

ます。もちろん、用紙や絵柄による調整、見当合わせが必要ですが、スキルがなくてもできるようになりました。一方で、印刷ビジネスへの参入障壁が下がったという側面もあります。印刷専門家として、とくに中小印刷会社が目指す方向をどう見えていますか。

■吉田 大手が手を出さない仕事を作り出すことがキーポイントの一つです。ある印刷会社様は小ロットを訴求した会社案内印刷に特化した専門サイトを立ち上げました。小ロットなので大手が参入しにくいわけです。ただ、Webサイトなので全国から仕事が入ってきます。小ロットでも数が集まれば大きくなります。顧客は司法書士や税理士の事務所などです。頼もうにもオフセット印刷ではロットが大きく、デザインの費用もかさむので、会社案内が作りにくい中小企業が対象です。そのサイトではテンプレートを用意し、デザインが定型のため、会社案内を安く提供しています。価格や納期を明確にし、発注しやすくしています。

その印刷会社様もやはり人手不足です。Webサイトであれば営業担当者は必要ありませんし、見積りの作業も発生しません。電話対応だけです。最初は会社



吉鷹智和

人手が少なくても仕事が効率的に進み、アウトプットを増やしていく方法を提案しています。



吉田直矢

顧客に自社のサービスをもっと知って頂ければ、ビジネスが広がる機会が増えますね。

案内だけですが、そこから新規営業のきっかけもつかめます。

■原田 まさしくジャグラ会員が狙う市場ですね。私は18年前に名刺印刷を始めました。どうしたら印刷専門の人たちに勝てるのかを考えたところ、定価販売でき、営業マンがいないWebサイトに行きつきました。Webサイトから受注する名刺仕事は設計されているので、非常に効率的に作業が進められます。単価が数千円でも数を集めればという発想です。

ところで、その印刷会社さんは他の業務をやめて、会社案内の印刷専門になったのですか。それとも新規事業として始められたのですか。

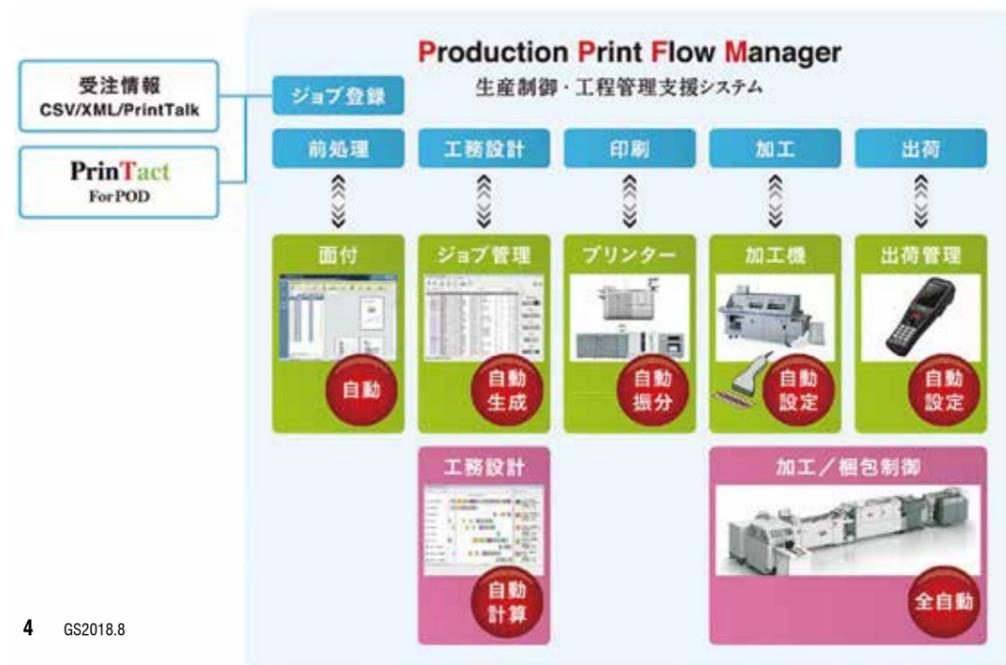
■吉田 新規事業として立ち上げました。最初は会社案内だけでしたが、名刺や封筒、会社案内がセットになった開業セットも提供しています。最初は会社案内だけだったのが、関係が深まり、大きな仕事につながっています。例えば、チラシを受注しました。でも納品

して終わりでは広がりがありません。いろいろな印刷ができるのであれば、もっとクライアントにサービスを知って頂ければチラシから他の印刷物やデザイン・発送などの付帯サービスを獲得できる機会が増えると思います。

■原田 今の言葉は大きいですね。チラシを納品した印刷会社が、他にもいろいろなサービスができることを知らないクライアントが多いということですね。

■吉田 実際に営業担当者に同行した社長様が、長年取り引きのあるクライアントに自社のサービスが知られていない事実を知ってショックを受けていました。新規顧客開拓も必要ですが、深掘りしていくのも売上向上の糸口です。印刷がきれいで、納品が早いだけではクライアントの印象に残りにくい。一歩踏み込んだメッセージを発信することが重要だと思います。

■原田 例えば、販促ならお任せ下さいであれば、チ



同社のオンデマンドプリンター生産制御・工程管理支援システム「Production Print Flow Manager」は、デジタル印刷の最も得意な多品種少量生産において、同じ「人・モノ・時間」で、より多くのものを生産することを支援し、加えて、後戻り作業が原価に大きく反映する少量生産において、ミスさせない、またミスが発生してもやり直しが簡単な仕組みを提供できる。詳細は下記参照のこと。
<https://cweb.canon.jp/ondemand-printer/lineup/ppfm/index.html>

ラシ以外にも何かできるかもしれないと印象付けられますね。入口が全く違ってきます。

■吉田 納品時の製品にアンケートやチラシを同封している印刷会社様もいらっしゃいます。チラシにPODでこうしたことができますよとか印刷しておけば、サービスを知ってもらえます。クライアントによって内容を変えればもっと印象に残りやすくなります。

■原田 アンケートは面白いですね。アンケートに回答して頂くのではなく、知ってもらうことが目的なのが面白いですね。

■吉田 その印刷会社様はアンケートにお答え頂ければ名刺をひと箱プレゼントしています。そうすると結構、答えてくれます。営業担当者の方がアンケート回収に訪問すれば、クライアントとの接点も増えます。

■原田 アンケートやチラシを同封することは難しいことではありませんね。それに気が付いて形にしているのが凄いことだと思います。何かやってみる必要性を感じました。失敗したらやめれば良いわけですから。いいヒントを頂きました。

顧客のマーケティング手法が変化 求められるデジタルと紙の複合サービス

■原田 キヤノンさんとして印刷以外のソリューションはありますか。

■吉鷹 プリンターまわりの提案だけでご満足頂けるとは思っていません。生産性向上の両面から、ワークフローを見渡す中でどう全体最適化をご提案していくかだと思います。

■吉田 私たちとしては前工程から後工程までを一気通貫で提供するソリューションに力を入れています。受注情報に基づいて印刷機の振り分けや後加工の設定、さらに梱包からラベル貼りまでを自動化できる仕組みを持っています。

キヤノンの「Production Print Flow Manager」(左図)は、受注情報をデジタルデータとして投入すれば、仕上がりサイズでまとめて生産したり、配送ごとにまとめて生産したり、ジョブを最適化します。

■原田 今後のPODの可能性をどう感じていますか。

■吉鷹 PODというよりも、デジタル印刷全体に可能性があると思います。強みはオフセット印刷にできない機能です。今、企業のマーケティング手法が変わりつつありますが、デジタル印刷はデジタルマーケティングとの親和性が高く、新しい価値を生み出す可



原田大輔

全体のプロモーションの中で、紙がどういう役割を果たせるかが重要ですね。

能性があります。それは「無版」のデジタル印刷にしかできないことです。

■原田 商業印刷は減少傾向にあります。バリエーション印刷を背景に、ダイレクトメールは増加すると予測されています。プロモーション全体を考えた時に、ワン・トゥ・ワンのダイレクトメールは重要なファクターになると思います。ダイレクトメール単体で効果を判断するのではなく、デジタルマーケティングを含めた全体のプロモーションの中で、紙がどういう役割を果たせるかです。デジタル印刷はデータベースとの親和性が高いので、そうした分野での期待値は高いですね。

■吉鷹 一般企業のデジタルマーケティングはそれほど紙を意識していません。ただデジタルと紙がつながったプロモーションが強いという認識が広がれば、デジタル印刷を活用するシーンは増えると思います。

■原田 デジタルだから新しい、紙だから古いではなく、何が有効かということですね。

■吉鷹 現状、ダイレクトメールは大企業中心に利用されていますが、インターネット広告と同様に費用対効果が見えるので、中小企業もダイレクトメールでのプロモーションをもっと活用すべきだと思います。

■原田 デジタルメディア VS 印刷メディアという図式ではなく、Webを充実するために紙を使う、紙を充実するためにWebを使うことも見据えていかなければなりません。今日は私自身が参考になる情報を頂きました。社員に「また社長がどこかで聞いてきたな」と嫌がられるかもしれませんが、早速、取り組んでみようと思います。ありがとうございました。



回そう、印刷。
広げよう、ビジネス。
PODが起こす大きな風で。

FFGS POD SOLUTION

オフセットもPODも、前工程も後工程も。
すべてのソリューションの真ん中にFFGS

PODは、単に「戦略の隙間を埋めるため」の出力デバイスではありません。
オフセットと連携し印刷全体を動かしていく、「変革のため」のエネルギー、そのものです。
だからこそFFGSは、ワークフローからCMS、そしてポストプレスにいたるまで、PODを、
広く深く包括的にサポートする。戦略を立案し、皆さまと共にビジネス拡大に挑む。
機器を販売して終わり、ではありません。私たちはつねにソリューションの軸になり、
あらゆる角度から、業界発展を促す大きな風を起こし続けます。



富士ゼロックス Iridesse™ Production Press



富士ゼロックス Versant™ 3100 Press



富士ゼロックス DocuColor 1450 GA (Model-NE)

富士フィルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社

本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フィルム西麻布ビル 03(6419)0300 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。



東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic
<http://www.lithmatic.net>

2019年亥年



特別企画

年賀状デザインコンテスト 入選作品決まる!

全応募数761点より100点を選出

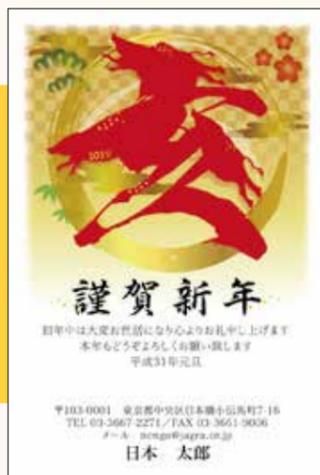
ジャグラ経営基盤強化委員会・年賀状デザインコンテスト部会(中村盟部会長)は、去る7月5日、ジャグラ会館にて2019亥年・年賀状デザインコンテストの審査会を開催し、入選作品を決定しました。コンテスト6回目となる今年は、会員企業425点(62社)・学生336点(19校)より、総数761点の応募がありました。力作揃いで審査委員を大いに悩ませましたが、厳正なる審査の結果、下記100点が選出されました。会長賞を受賞された2社と学生1名は、来る11月9日のジャグラ全国協議会において、賞金と賞状が授与されます。



最終審査会の模様

ジャグラ会長賞

カラー部門



(株)ながと

「亥」の文字にいのししが勢いよく走る姿が印象的で、勢いのある1年になるようにという思いが込められた作品。色使いやバランスが素晴らしく、たくさんの方に利用していただけるデザインです。

モノクロ部門



(株)五六堂印刷

女の子達はろう石で道路に絵を描いて、どこかで見た懐かしい昭和の路地裏の風景に心惹かれました。モノクロの良さを生かした奥行のあるデザインで高評価を得ました。

学生部門



(学法) 専門学校HAL東京 李榕

鮮やかな色使いで、ぱっと目を引く和風のデザインです。亥の表情が穏やかで、受け取った人の心が温くなる作品です。満場一致で決まりました。

委員長講評 今年のポイントは、いのししを軸にどこまでイメージを膨らませるか、そしてできるだけ広げたイメージを実用的なデザインに着地させるかということが問われたコンテストでした。昨年より応募点数が増え、今までにない独創的なデザインが多く、審査委員を大いに悩ませました。選ばれた100点の作品は幅広いニーズに応える個性的なデザインが集まったと思います。新部門のバースデーカードについては、応募点数は多くはなかったものの華やかなデザインが多く、若年層の印刷需要掘り起こしにつながると期待しています。年々SNS等に押されて、減少傾向にある年賀状ですが、デザインの手で若年層を取り込んでいけるのではないかと期待しています。今後は、この100点の入賞作品で「年賀見本帳」を作成し、ジャグラ会員企業が無償で商用利用できるようにしますので、ぜひ年賀状商戦に役立ててもらいたいと思います。なお、今回も10社のメーカー、ディーラー各社様より、この業界上げての取組みにご協賛いただきました。感謝申し上げます。

協賛企業賞

FFGS賞



(株)アイト

コニカミノルタ賞



(株)ながと

ショーワ賞



勝美印刷(株)

ダイヤモンド賞



(株)金精社

富士ゼロックス賞



(学法) 専門学校HAL名古屋 加藤美月

富士ゼロックス東京賞



(有)松永印刷

ムサシ賞



専門学校デジタルアーツ仙台 木村柚穂

モリサワ賞



大和写真工業(株)

リコージャパン賞



(株)タカトープ rintメディア

リョービMHI賞



(有)ジロー印刷企画

バースデーカード部門賞



(株)双文社



(株)第一印刷



秋田活版印刷(株)

優秀賞



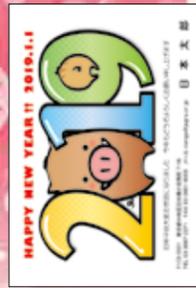
長瀬印刷(株)



(有)クイット



(株)アクセス



共栄印刷(株)



(株)サンワ



(株)アルファ



(株)金精社



(株)北斗プリント社



(株)北斗プリント社



(株)北斗プリント社



(株)北斗プリント社



(株)ニシキプリント



(株)タカトープリントメディア



(株)タカトープリントメディア (学法) 専門学校HAL名古屋 小柳有平



日本大学 田中紅緒



田中紅緒



(株)アクセス



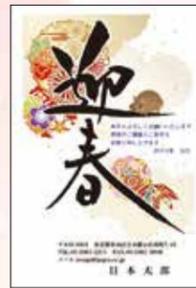
(株)北斗プリント社



(株)アイト



日経印刷(株)



(有)クイット



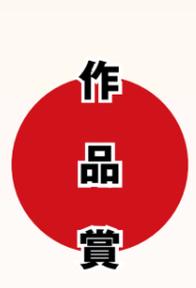
(有)クイット



(有)クイット



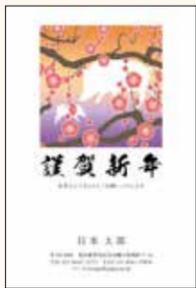
(株)ニシキプリント



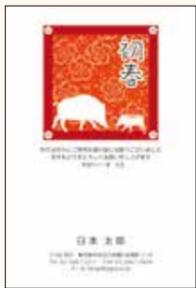
作品賞



長瀬印刷(株)



長瀬印刷(株)



長瀬印刷(株)



トーバン印刷(株)



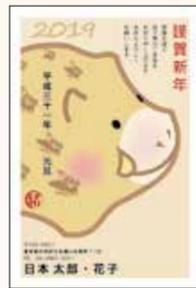
(株)一閃プリント社



(株)アクセス



(株)アクセス



(株)アクセス



(株)東海林印刷



あべ印刷(株)



トーバン印刷(株)



トーバン印刷(株)



トーバン印刷(株)



共栄印刷(株)



やまかつ(株)



やまかつ(株)



(株)ながと



(株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア



(株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア



(株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア



(株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア



(株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア



やまかつ(株)



有)ハビネス情報処理サービス



有)ハビネス情報処理サービス



有)ハビネス情報処理サービス



有)ハビネス情報処理サービス



有)ハビネス情報処理サービス



(株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア



(株)タカトープリントメディア (株)タカトープリントメディア



(株)金精社



(株)金精社



(株)サンワ



(株)サンワ

2019年亥年 年賀状 デザインコンテスト

特別企画



(株)ニシキプリント (株)ニシキプリント (株)ニシキプリント (株)第一印刷 秋田活版印刷(株) (株)グッドクロス



(有)ジロー印刷企画 静岡デザイン専門学校 岡本明日菜 (学法) 専門学校HAL名古屋 畑中美乃里 (学法) 専門学校HAL名古屋 北川海 (学法) 専門学校HAL名古屋 川口瑛 (学法) 専門学校HAL名古屋 山崎勇弥



専門学校デジタルアーツ仙台 阿部りえ 名古屋工学院専門学校 今井拓光 南ハビネス情報処理サービス トーバン印刷(株) トーバン印刷(株) (株)アクセス



(株)アクセス (株)ニシキプリント (株)タカトーププリントメディア (株)ながと (株)アルファ (株)北斗プリント社

喪中部門賞



小野高速印刷(株) 秋田活版印刷(株)

Download 8.17 FRI Start

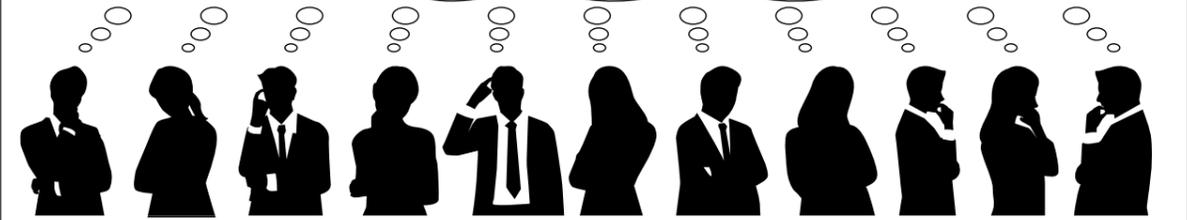
入賞作品&見本帳データのダウンロードは8月17日(金)から特設サイトで可能となります

<https://www.jagra.or.jp/nenga2019/>

プリントメディアの総合商社



そろそろこのマシンもガタがきてるな... 何か新しいことを始めないと... 最近の技術についていけない...
 うちも本気でカラーマネージメントをやらないと...
 次の基幹システムはどうしよう... よその会社はどうしてるんだろう... そろそろ買い替え時だな...
 新システムを導入しても、使いこなせてないな... **やばい！また資材がきれてる...**
また発注ミスが... お客様との連携がうまくないな... もう少し効率よくできないものか...
 最近トラブル続きだな... **またクレームだ...**
 何か新しい提案ができないかな... 負担をもう少し減らせられないものか...



そんな悩みを

SHOWAが解決します!

機資材 + 技術サービス + システムサービス + コンサルティング

SHOWAなら...

- ★アフターフォローも万全
- ★ユーザー会で密に情報交換
- ★創業90年の実績
- ★軽快なフットワークが自慢
- ★提案型営業でしっかりサポート

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるSHOWAユーザー会

コラボレーション&リサーチ
「SHOWA会」
へのお誘い

— 年間の活動 —

- 研修会 ●工場見学会 ●総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ●有志グループ活動

①お問い合わせ、入会お申し込みは事務局まで

SHOWA会 事務局 TEL:03-3263-6141 FAX:03-3263-6149

一步先ゆく



〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-7-8 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149
<http://www.showa-corp.jp>

7.20 第3回理事会を開催

今年度事業の具体化を図る

ジャグラは平成30年度第3回理事会を7月20日、ニッケイビルにて開催した。今回の理事会は、今年度役員改選をして実質一回目の理事会となるため、事業の具体化を検討した。

×

第一号議案 スケジュールに関する件

省略（巻末スケジュールを参照）

第二号議案 事業の推進体制に関する件

平成30年度～31年度の事業推進体制を、資料（図1、表1～2）の通りとしたい。併せて事業計画の具体化をしたい（事業計画の変更を含む）。

《主な発言》

- ①理事が委員長で、その下に副会長がいるのは不自然に感じる。
→組織図は、上司・部下の関係ではない。
- ②マーケティングは、解釈に幅があるので別の言葉にしようということビジネス推進ができたと思う。また、マーケティングが復活した理由は？
→マーケティングは、顧客を考えれば必要だと考えた。

- ③予算は、総務・財政委員会にて考えたい。基本は、今の総額の枠組みの中で考えて欲しい。
- ④本人の承諾は得ているのか？
→大半は本人が承知している。ただし、前期からの流れで入っているため承知していない人も数人存在する。
- ⑤委員会を始動するのに、本人の了解を得て欲しい。
→事務局が本人の承諾を7月末を目途に得る。

《検討の経緯》

原案通り、満場一致で承認した。

第三号議案 諸規程の変更に関する件

関東複写センター協同組合との協議に関する件が去る平成30年6月2日第53回定時総会にて承認されたことに伴い、以下の規程を変更したい。

- ①地方協議会設置規程
- ②支部設置規程
- ③表彰規程
- ④業界功労者の推薦について（内規）
- ⑤役員推薦に関する運用基準

また、公益法人改革により理事の名称変更があったので、以下の規程を変更したい。

①委員会規程

《変更の内容》

①地方協議会設置規程

第2条第2項（新規）

2 前項に関わらず、平成30年6月2日開催の第53回定時総会で承認した「関東複写センター協同組合」を地方協議会の一つとする。

第2条第3項（新規）

3 前項の規定は、当面の間の措置とし、最長で承認後10年とする。

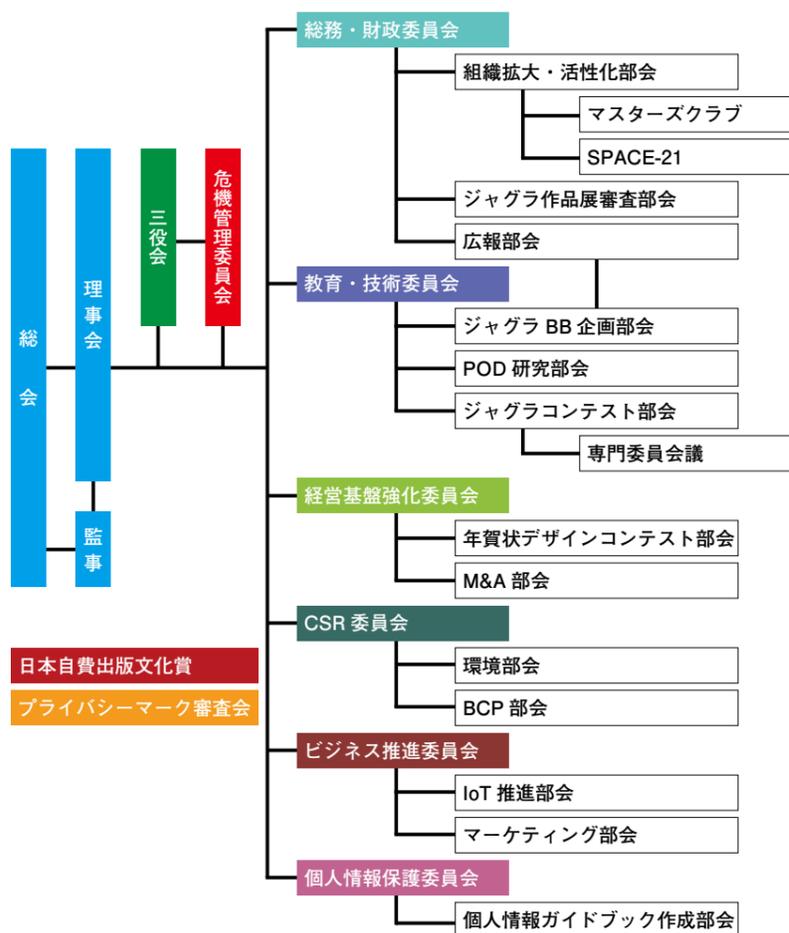
②支部設置規程

第37条第2項（新規）

2 第1章と第2章の規定は、平成30年6月2日開催の第53回定時総会で承認した「関東複写センター協同組合」に準用する。

→ 18 ページへ続く

▼図1 ジャグラ事業体制組織図概要



▼表1 各事業の構成メンバーと内容

事業・委員会・部会・WG	役職	構成メンバー	担当内容		
総務・財政	総務・財政委員会	担当役員 委員長	山本 耕司 谷川 聡 中村 耀 熊谷 正司 岡澤 誠 菅野 潔 岡本 泰 中越 忠男 中越 敬三	①総務全般 ②賛助会員との交流 ③財政 ④会館運営 ⑤公益法人改革への対応 ⑥その他	
	組織拡大・活性化部会	部会長	中越 忠男 中村 耀 熊谷 正司 岡澤 誠 菅野 潔 岡本 泰 山本 耕司 渡辺 辰美 高橋 広好 宮崎 真 松本 徹 沖 敬三	①組織拡大 ②地協等の活性化 ③マスターズクラブ・SPACE-21との連携 ④その他	
	マスターズクラブ	会長 副会長 副会長 副会長	吉岡 新章 田端 美子 井上 富美子 橋本 征治	①ジャグラ役員経験者等を中心として構成する ②ジャグラの活動に協力する ③その他	
	SPACE-21	代表幹事 幹事 副代表 幹事 幹事 副代表 幹事 副代表 幹事 前代表幹事 幹事 幹事 副代表 幹事 幹事	本村 豪 名久 井龍夫 熊谷 健司 佐藤 圭一 稲本 創 若林 祐斗 稲満 信祐 笹井 靖夫 黒沢 武志 鈴木 照幸 佐藤 元 田治 宏敬 山本 康彦 高光 正義 安達 睦男 池水 孝弘 齋藤 秀勝	理事 (岩手県) (秋田県) (宮城県) (茨城県) (山梨県) (東京都) (東京都) (石川県) (愛知県) (大阪府) (大阪府) (山口県) (熊本県) (大分県) (鹿児島県) 理事	【総論】 ①先人の訓を学び、これからのあるべき姿を見いだす ②全国各地域青年部の活性化に力を入れる
教育・技術	作品展部会	部会長	岡澤 誠 中村 耀 沖 敬三 教育・技術委員 経営基盤強化委員 ビジネス推進委員 日本自費出版ネットワーク委員 東京委員 千葉委員 神奈川委員	①ジャグラ作品展の内容の検討 ②ジャグラ作品展の審査等の運営 ③その他	
	広報部会	部会長	早坂 淳 中村 耀 沖 敬三 斎藤 成 田中 秀樹	理事 会長 専務理事 東グラ専務理事 (東京)	①各事業部との情報共有 ②機関誌の企画・編集・発行 ③ジャグラホームページの運営 ④その他
	教育技術委員会	担当役員 委員長	熊谷 正司 宮崎 真 中村 耀 向井 一澄 笹岡 誠 谷川 聡 原田 大輔 沖 敬三 木戸 敏雄 山本 一幸 松岡 豊	副会長 理事 会長 理事 理事 理事 専務理事 (東京・新宿) (広島) (関東複写)	①教育（デジタル教育を含む）、技術情報の提供（ジャグラBB等を含む） ②プロフェッショナルDTP & Web教室の運営 ③その他
ジャグラBB部会	部会長	原田 大輔 齋藤 秀勝 本村 豪	理事 理事 理事	①各事業部と情報共有を図る ②ジャグラBBの企画・運営を行う ③その他	
POD研究部会	部会長	原田 大輔 熊谷 正司 宮崎 真 林田 桂一 小林 佳之 朝香 貴裕 樋貝 浩久 古賀 正人 菅野 孝市	理事 副会長 理事 (東京) (東京) (東京) (山梨) (関東複写) 専務理事 ニューブリテン印刷(株)常務取締役	オンデマンド印刷事業のビジネスモデルを研究し、情報提供を図る	

事業・委員会・部会・WG	役職	構成メンバー	担当内容	
教育・技術	ジャグラコンテスト部会	部会長 笹岡 誠 熊谷 正司 谷川 聡 宮崎 真	理事 副会長 理事 理事	①ジャグラコンテスト運営全般 ②ジャグラコンテスト運営のための専門委員会 議 ③その他
	ジャグラコンテスト専門委員 WG	WG 会長 笹岡 誠 影山 史枝 谷 麻雄 波多江 潤子 樋口 泰行 古山 裕也 戸田 大作	理事 DTPschool 講師 DTPschool 講師 DTPschool 講師 DTPschool 講師	①上記の具体的な作業 ②その他
経営基盤強化	経営基盤強化委員会	担当役員 委員長 岡澤 誠 中村 盟 吉澤 和江 岩下 登 大橋 邦弘 野口 聡 関 信行 上澤 宏史	副会長 理事 理事 理事 理事 理事 理事	①経営対策事業 ②業界環境への対応 ③会員企業への経営情報提供 ④年賀状デザインコンテストの運営 ⑤その他
	年賀状デザインコンテスト部会	部会長 中村 盟 岡澤 誠 岩下 登 大橋 邦弘 野口 聡 関 信行 上澤 宏史	理事 副会長 理事 理事 理事 理事	①年賀状デザインコンテストの運営全般 ②その他
	M&A 部会	部会長 藤田 靖 中村 盟 黒木 伸治 國井 洋一 東 徹 北 徹 東 徹 東 徹 東 徹	北海道 理事 理事 理事 理事 理事	①M&A の検討 ②M&A の情報提供 ③その他
CSR	CSR 委員会	担当役員 委員長 菅野 潔 尾形 文貴 青木 滋 沖 敬三 綿貫 勝夫 谷口 理恵 小幡 利之	副会長 理事 理事 専務理事 専務理事 専務理事 専務理事	東京グラの CSR・BCP 特別対策グループと共同開催で、CSR、BCP および BCM の普及と啓蒙を行う
	環境部会	部会長 尾形 文貴 菅野 潔 青木 滋 沖 敬三 綿貫 勝夫 谷口 理恵 小幡 利之	理事 副会長 理事 専務理事 専務理事 専務理事 専務理事	①環境対策（VOC の排出抑制・CO2 の削減） ②GP 制度の普及（「印刷と私」エッセイ・作文コンテスト作品募集） ③環境優良工場表彰への対応 ④SDGs の環境項目の研究 ⑤その他
	BCP 部会	部会長 青木 滋 菅野 潔 尾形 文貴 沖 敬三 綿貫 勝夫 谷口 理恵 小幡 利之	理事 副会長 理事 専務理事 専務理事 専務理事 専務理事	①CSR、BCS および BCM の普及と啓蒙 ②BCP 策定の推進 ③BCP セミナーおよび見学会の開催 ④その他
ビジネス推進	ビジネス推進委員会	担当役員 委員長 岡本 泰 早坂 淳 齋藤 秀勝 笹岡 誠 宮本 誠 松永 英明 岡 達也 山本 康彦	副会長 理事 理事 理事 理事 理事 理事 監事	ジャグラ会員のためのビジネスの検討と、ジャグラのためのビジネスの検討を実施する
	IoT 化推進部会	部会長 笹岡 誠 岡本 泰 渡辺 辰美 瀬尾 淳 浅野 健一 細井 武 東京 2 名 東北 2 名 東海 2 名 近畿 2 名	理事 副会長 理事 理事 理事 理事	経済産業省の補助金等を活用し、最新技術を取り入れたシステムを構築することを目指す
	マーケティング部会	部会長 齋藤 秀勝 早坂 淳 松下 忠	理事 理事 理事	マーケティングに関する研究

事業・委員会・部会・WG	役職	構成メンバー	担当内容	
個人情報保護	個人情報保護委員会	担当役員 委員長 沖 敬三 清水 隆司 樋貝 浩久 清水 良二 木下 堯博 福長 恵子 星野 和久	専務理事 理事 （山梨） （弁護士） 工学博士 （公社）日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント協会常任顧問 富士ゼロックス(株)	印刷・グラフィックサービス工業の個人情報保護の推進とプライバシーマークの普及を図る
	個人情報保護ガイドブック作成部会	部会長 清水 隆司 樋貝 浩久 沖 敬三 斎藤 成	監査 生田 一彦 東京・文京	
三役会		中村 耀 熊谷 正司 岡澤 誠 菅野 潔 岡本 泰 山本 耕司 中越 忠男 沖 敬三	会長 副会長 副会長 副会長 副会長 副会長 副会長 専務理事	ジャグラの運営や事業推進のほか、対外関係等の常務の処理
危機管理委員会		中村 耀 熊谷 正司 岡澤 誠 菅野 潔 岡本 泰 山本 耕司 中越 忠男 沖 敬三	会長 副会長 副会長 副会長 副会長 副会長 副会長 専務理事	災害等、非常時に機能する
委員長会議		中村 耀 熊谷 正司 岡澤 誠 菅野 潔 岡本 泰 山本 耕司 中越 忠男 谷川 聡 宮崎 真 中村 盟 尾形 文貴 笹岡 誠 清水 隆司 沖 敬三	会長 副会長 副会長 副会長 副会長 副会長 副会長 理事 理事 理事 理事 理事 専務理事	一回目：ジャグラ事業の基本方針に基づいた事業の具体化を検討する 二回目：次年度の事業予算措置を検討する
日本自費出版文化賞			NPO 法人日本自費出版ネットワークに運営を委託	日本自費出版文化賞を主催
プライバシーマーク審査会	審査会長 専門委員 専門委員 専門委員 専門委員 専門委員	清水 良二 木下 堯博 福長 恵子 星野 和久 清水 隆司 樋貝 浩久 沖 敬三	（弁護士） 工学博士 （公社）日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント協会常任顧問 富士ゼロックス(株)	プライバシーマークの普及のため、プライバシーマークの審査機関として活動する

▼表 2 各事業の予算概要（前年度との増減）

項目	53 年度予算	予算増減	54 年度予算	適用
総務	770 万円	-10 万円	760 万円	日産連会費・文化典費・交際費他 新年交歓会補助 -10 万円
会員増強・組織改革	110 万円	-10 万円	100 万円	会員名簿作成費・組織表彰副賞含む
地協活性化対策費	100 万円	-100 万円	0 万円	
SPACE-21	200 万円	-50 万円	150 万円	
作品展	22 万円		22 万円	
広報	850 万円	-50 万円	800 万円	
騰写版資料集	50 万円	-50 万円	0 万円	
教育・技術	100.728 万円	-20 万円	80.728 万円	
DTP 教室	2128.512 万円	-139.512 万円	1989 万円	
ジャグラ BB	433.56 万円	-149.76 万円	283.8 万円	
POD ワーキンググループ	50 万円		50 万円	
ジャグラコンテスト	305 万円	-51.6 万円	253.4 万円	
項目	53 年度予算	予算増減	54 年度予算	適用
経営革新＝経営基盤強化	150 万円	-50 万円	100 万円	年賀状賞金 100 → 50 万円
印刷テキストブック	0 万円		0 万円	
M&A				新規事業
CSR				新規事業
環境	45 万円		45 万円	
ビジネス推進				新規事業
IoT				新規事業
マーケティング	150 万円	-80 万円	70 万円	セミナーなし
P マーク	640 万円		640 万円	
会議	800 万円	-150 万円	650 万円	全国協議会 -50 万円、 運営基盤→拡大理事会に統合 -100 万円
自費出版	97 万円		97 万円	
合計	7001.8 万円	-910.872 万円	6090.928 万円	

③表彰規程

第14条(新規挿入)

(関東複写センター協同組合の取り扱い)

第14条 平成30年6月2日開催の第53回定時総会にて承認された「関東複写センター協同組合」の役職歴については、平成30年6月2日以降の役職歴を対象とする。

④業界功労者の推薦について(内規)

[1] 4. 新規

4. 平成30年6月2日開催の第53回定時総会にて承認された「関東複写センター協同組合」の役職歴については、平成30年6月2日以降の役職歴を対象とする。

⑤役員推薦に関する運用基準

第8条(新規挿入)

(関東複写センター協同組合の推薦)

第8条 関東複写センター協同組合枠の理事候補は、関東複写センター協同組合が推薦する。

⑥委員会規定

第2条第3項削除

《検討の経緯》

原案通り、満場一致で承認した。

第四号議案 組織拡大に関する件

ジャグラー各支部にて入会しているジャグラー会員が、他の都道府県に事業所を進出した等の理由で他の支部に入会する例がある。
※平成30年3月31日現在

会 員 名	元の支部	別の支部
(株)アクセス	熊本県	福岡県
小野高速印刷(株)	兵庫県	大分県
共栄印刷(株)	福島県	東京都
(株)研美社	大阪府	東京都
勝美印刷(株)	東京都	鳥取県
(株)東京技術協会	東京都	大阪府
(株)TOP印刷	大阪府	東京都
(株)羽車(旧ハグルマ封筒(株))	大阪府	東京都・北海道
(株)ふじたプリント社	山口県	東京都
(株)グッドクロス	東京都	福岡県
NS印刷製本(株)	東京都	山梨県

上記のような例にて会員拡大を図る場合、名簿掲載の取り扱いについて協議したい。

《主な意見》

①いわゆる「ふるさと会員」のような場合もあるが、本部会費はナシで良いか?

→基本的な考えとしては、本部会費を別の支部で払っているのであれば、二番目以降の支部の分の本部会費はナシで良い。

②3か月会費無料は継続するのか?

→継続する。

③「入会届けを出せば、会員名簿に掲載する」が良いのでは? →そのようにしたい。

《検討の経緯》

「入会届け」を出すことで掲載することにした。

第五号議案 全国協議会の開催に関する件

来る11月9日(金)~10日(土)に開催するジャグラー全国協議会の内容について検討したい。

《主な意見》

①教育・技術委員会にて検討したいので、預けて欲しい。 →承認。

《検討の経緯》

原案通り、満場一致で承認した。

第六号議案 その他に関する件

①日印産連関連の報告(沖専務理事より)

用紙価格、印刷会社の合併、働き方改革のヒアリング、地域おこしめっせアワード、印刷人育成オープンセミナー等

②SPACE-21 関連の報告(本村理事より)

来る9月8日、全国協議会山梨大会の説明と参加呼びかけがあった。

③ジャグラー文化典拠木大会(宮本理事より)

文化典拠木大会への広告出稿の呼びかけがあった。

④年賀状デザインコンテスト関連の報告

会長賞受賞の三作を報告した。

⑤GP購入ガイドライン(菅野副会長より)

東京都入札にて印刷業のGP購入ガイドラインが基準(資格)として採用になった旨、報告があった。

以上

●出席理事・監事

会 長 中村耀
 副 会 長 熊谷正司、岡澤誠、菅野潔、岡本泰、山本耕司
 専務理事 沖敬三
 常務理事 守田輝夫
 理 事 渡辺辰美、向井一澄、宮本誠、尾形文貴、清水隆司、早坂淳、齋藤秀勝、青木滋、吉澤和江、中村盟、笹岡誠、原田大輔、高橋広好、谷川聡、岩下登、宮崎真、本村豪経、斎藤隆正

監 事 松永英明

●欠席理事・監事

副 会 長 中越忠男
 理 事 吉岡新、松本徹
 監 事 佐藤順、前沢寿博

※利害関係案件は0件であり、理事の離席はなかった

Horizon

Change the focus

「理屈」で考えるワークフロー、 ポストプレスにフォーカスしてみませんか



四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー AFC-566FKT+PST-44

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れている場所でも操作できます。



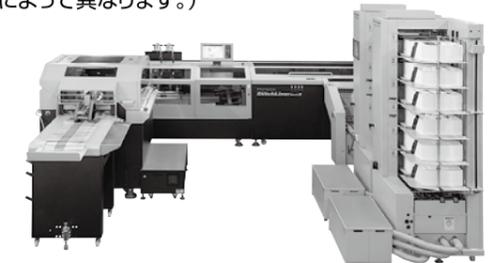
自動無線綴機4クランプタイプ BQ-480

セット替えの高速化による、小ロット、バリエーション製本での高生産性を実現。1冊ずつ厚みの異なるバリエーション製本を最高で時間800冊で処理することが可能です。



ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム StitchLiner MarkⅢ

厚みの異なる冊子に応じて各部を自動で調整、作業を中断することなく安定した高品質な製本を実現。A4S綴じ冊子は最高6,000冊/時間、A4E綴じ冊子は最高5,300冊/時間で処理することが可能です。(製本速度は紙質や紙の厚さによって異なります。)



全油圧断裁機 APC-610

幅61cm、厚さ10cmまで一度に断裁でき、プレッシャとともに、カッティングも油圧式で強力です。



www.horizon.co.jp

株式会社 **ホリゾン東テック**

【本 社】〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9
TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083
【東北営業所】〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-7-31
TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3068

【システムデザイン営業部】〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03(3863)5361(代) FAX.03(3863)5360

株式会社 **ホリゾン西コンサル**

【本 社】〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510
TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025
【九州営業所】〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17
TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

オペレーターのスキルアップのために

ジャグラコンテスト 第1次審査課題解説①

Illustrator問題1：パッケージの制作

DTPオペレーターの技能を競う「ジャグラコンテスト第4回 Illustrator」の第1次審査課題提出が、7月17日に締切を迎えました。第1次審査で出題された課題内容と審査の要点を連載でお届けします。

課題内容

「問題1：パッケージの制作」では、既存のテンプレートをもとに、カレーのパッケージを制作する課題が出題されました（図1）。



▲図1 「問題1：パッケージの制作」完成見本

出題の意図

パッケージの展開図を制作する問題です。通常の印刷物と違い、印刷後に糊付けなどの工程が発生しますので、後工程を考慮したデータを作成する必要があります。また、PDFで配布した商品箱の完成イメージ図を見ながら制作するよう指示されているため、テクニックだけではなく細かい観察力が要求される問題内容となっています。

課題のポイントと必須技能

今回のパッケージ制作では、左右側面部分と上下面部分それぞれ同じデザインになっていますので、データ納品後の修正を簡単にするために、「アピアランス機能」、「シ

ンボル機能」などを利用して効率化が図られているかが高得点のポイントとなります（図2）。何も対策していないと、複数箇所に同じ修正をするか、コピー&ペーストをする必要があり、いずれもあまり効率的ではありません。

また、「効果」を利用して作成する部分については、「ドキュメントのラスターサイズ効果設定」を300ppi以上に設定する必要があります（図3）。



▲図2 シンボル登録されたオブジェクトの例



▲図3 ドキュメントのラスターサイズ効果設定

この課題で一番の難所は？

「問題1：パッケージの制作」では、フチ文字がたくさん使われています。フチ文字を作成すると、文字と文字の間に隙間ができてしまうことがあります。PDFで配布した商品箱の完成イメージ図では、この隙間をすべて塗りつぶしてありますので、同様の処理をする必要があります。隙間を埋める方法としては、隙間部分がグラデーションなので、図のようなアピアランスを利用すると簡単です（図4）。

課題出題者からのメッセージ

「問題1：パッケージの制作」は、Illustratorのアピアランス機能を多用します。アピアランスは作成するのに手間がかかりますが、一度作成したものをグラフィックスタイルやシンボルに登録して社内全体で共有すれば、格段に生産効率が上がります。

パッケージ制作が初めての方にとっては、わからないことも多く大変だったと思いますが、本課題へ寄せられた受験者の皆さんからの感想には「勉強になった」「楽しかった」との前向きなコメントも多く見られました。未知の課題に挑戦することで、初心に帰ってIllustratorの奥深さや新たな魅力を再発見していただけたら非常に嬉しく思います。

図版付き解説と模範データは特設サイトで！

ジャグラコンテスト特設サイトでは、第1次審査課題の解説文全文を図版付きで公開中です。コンテスト未受験の方もご覧いただけますので、ぜひスキルアップにご活用ください。

また、受験者の方は、第1次審査課題資料に記載されたダウンロードID・パスワードを入力することにより、「ダウンロード」ページから課題の模範データをダウンロードいただけます。

▼ジャグラコンテスト第4回特設サイト

<http://www.jagra-contest.com/>



▲図4 フチ文字の隙間を埋める設定の例

ようこそ、可能性。

RICOH
imagine. change.

商用印刷や企業内印刷の最前線では、あらゆるシーンに可能性がひそんでいます。

プロの現場の期待に応えるのは、さらなる高品質と用紙対応力を磨きあげた RICOH Pro C5200S シリーズ。

この1台から、新たな付加価値を生み出すステージが始まります。



RICOH Pro C5210s/C5200s

www.ricoh.co.jp/pp/pod/

※写真はRICOH Pro C5210Sにオプションを装着したものです。

プロ、体感。 RICOH Printing Innovation Center ショールームスペース RICOH Proをはじめ、プロダクションプリンティングビジネスの新たなソリューションをご覧ください。またDTPセミナーも定期的開催中。お問い合わせ：050-3534-2121 ※ご利用は予約制となっております。詳細につきましては、担当営業または販売会社までお問い合わせください。

この広告は、リコーが提供する新しいクラウドサービスであるRICOH Clickable Paper サービス*に対応しています。 *iPhone/iPad/Android™ アプリケーション「RICOH CP Clicker」(無料)をダウンロードし、広告を撮影(クリック)すると、商品のスペシャルサイトなどインターネット上の関連情報をご覧ください。 株式会社リコー 〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6 リコージャパン株式会社 〒105-8503 東京都港区芝3-8-2

※iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもつき使用されています。※AndroidはGoogle Inc.の商標です。

インバウンド対応情報発信ツール

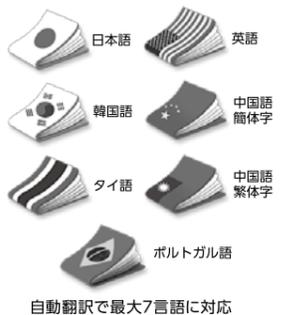
MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



インバウンドを ビジネスチャンスに つなげる。

観光ガイドや広報紙、展示案内など、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。



- 快適なユーザ体験をもたらす多彩で豊富な機能を搭載**
- 多言語テキストウィンドウ表示
- 多言語音声読み上げ機能
- 動画・音声リンクの埋込み
- 配信効果測定
- 配信エリア指定
- 閲覧履歴による表示最適化
- 自動翻訳で最大7言語に対応



www.morisawa.co.jp

詳しくは **エムシーカタログ**

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

シリーズ 需要創出 を考える⑨

印刷需要が低迷し、価格競争が激化する経営環境の中で、ジャグラー会員企業はどのようにして活路を見出そうとしているのかを探る本シリーズ。第9回目は今年のジャグラー作品展受賞企業の中から、広島県支部・(株)ニシキプリントさんの事例をご紹介します。

事例10 作品展 / 出版印刷物部門 経済産業省商務情報政策局長賞

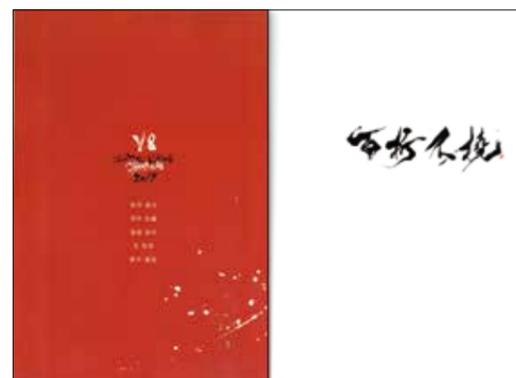
『“勝ちグセ。アートフォト”写真集「25233951」』

～作家とのご縁で受注！ 入念に準備を行い、クライアントと共に創り上げた作品～

(株)ニシキプリント (広島)



■受賞作データ
 発売日：2017年10月28日
 定価：3500円(税別)
 仕様：A4判、72ページ
 発行：株式会社広島ホームテレビ
 備考：株式会社広島ホームテレビ通販サイト「ぼるぼるSHOP」にて販売中
<http://polpolshop.my.shopserve.jp/SHOP/KC10049.html>



自社の紹介

弊社は昭和42年の創業時より「書籍造りのニシキプリント」として、官公庁や学校関係のモノクロ書籍印刷に特化してまいりました。近年ではニーズの変化に合わせ、カラー化やオンデマンド設備も積極的に導入しております。一方で障害者雇用にも力を入れ、平成25年には「一般社団法人東広島自立支援センターあゆみ」を設立、障害者雇用と仕事の多角化を進めております。また、広島の魅力発信のお手伝いを目指し、平成27年にネットショップ「安芸ん堂」を開設しました。

地域と自社の問題 (課題)

広島の地域経済は近年順調に推移しておりますが、印刷業界を取り巻く環境は大変厳しく、従来のビジネスモデルからの脱却が必要と考えております。そこで弊社は、以下の3つの改革にチャレンジしております。

- ①従来の印刷物の価値の見直し(付加価値ある商品の提供)
- ②トータルサポートできるサービスの提供
- ③地域の独自性を発信する商品の開発

②と③については、先に述べた就労継続支援A型事業所設立とネットショップ「安芸ん堂」開設により徐々に成果が上がっております。今回は①の取り組みについて評価いただきましたのでご紹介いたします。

受賞作品受注の経緯

4年前に、広島で活躍されているフォトグラファー・中野章子様の写真集制作を弊社でお手伝いさせていただいたご縁で、広島ホームテレビ様発行の『“勝ちグセ。アートフォト”

”写真集「25233951」印刷のご紹介をいただきました。(この写真集は、全て中野様の撮り下ろし写真によるものです。)

複数の候補用紙を用いた本機校正刷りで東見本を作成し、中野様の写真や翠蘭様の書を最も美しく表現できる方法を広島ホームテレビ様と共に模索し、作り上げてまいりました。

プロデュースされた広島ホームテレビの土屋誠様をはじめ、フォトグラファーの中野章子様、デザイナーの山田友和様、書家の翠蘭様、その他多くの関係者にご協力いただいたおかげで、このたびのジャグラー作品展にて「出版印刷物部門 経済産業省商務情報政策局長賞」を受賞することができました。心より感謝申し上げます。

作品が完成するまでの経緯

もともと「書籍造りのニシキプリント」としてモノクロ書籍印刷は得意としていましたが、写真集印刷はそれほど多くの実績を積んでおりませんでした。そこで、制作前に

同社・宮崎社長(右)と受賞作品を担当した細木専務(左)



■発注元(株)広島ホームテレビ 土屋誠様より

広島のカープ熱は、他球団の地元と比べて恐らく日本一の水準だと思います。街中にカープのロゴのついたもの、赤を基調としたものが溢れ返っています。ほとんどの物が、多くの人に受け入れられるように、そして普段使いを主目的としているため、広いストライクゾーンに対応したモノ作りになっています。今回の写真集は、その真逆のコンセプトで作りました。すなわち、尖ったデザインで、コストがかかってもいいから良い写真集を作ろう、というものです。

良い写真集を作るためには当然、技術水準が高い印刷会社をお願いしなければなりません。私にはつてが無く困っていたところ、写真集の撮影を担当されたフォトグラファー・中野章子さんから「以前、一緒に仕事をしたニシキプリントさんの腕は確かですよ」とご紹介をいただきました。最初の打ち合わせで、この仕事にける細木専務の熱意に「この方にお任せすれば間違いない」と思いました。紙の選定、印刷方法、乾燥期間やニス引きなど、各工程におけるこだわりも強く、確かな技術で仕上げてくださいました。今回の作品は、ニシキプリントさんの熱意と技術、そしてカープ愛がなければ出来なかったものだと思います。本当にありがとうございました。

制作現場において、高品質な印刷物作成に向けて取り組むべき課題を「従来の印刷物の価値の見直し」という観点から検討しました。

その結果、全体的に掛け合わせの黒と赤を基調としたインキ量の多いデザインであり、シビアな仕上がりを求められることが予想できたため、印刷部門では以下の点に重点的に取り組みました。

- ①裏移り防止のため、パウダーレスインキを使用した。
- ②紙粉の影響を軽減するため、紙粉の発生が少ないプランケットに交換した。

- ③パウダーなど機械の掃除をこまめに行った。
 - ④ニス引きを含めて4回印刷にかけるため、ローラ跡や汚れ、キズがつかないように機械調整をこまめに行った。
 - ⑤パウダー残りやピンホールなどが混入しないよう、製本加工前に目視による全ページ検品を行った。
- 以上の細やかな取り組みによって、クオリティの高い写真集を生み出すことができたのだと思っています。

(文：同社社長・宮崎真)

※編集部注：受賞作品タイトル中の数字「25233951」は、被写体となった広島東洋カープの選手の背番号、新井(25)、田中(2)、菊池(33)、丸(9)、鈴木(51)です。

豊富なラインナップの
モトヤフォントが
使い放題！

モトヤ LETS

MOTOYA LEADING EDGE TYPE SOLUTION

より使いやすく、
そして自由で安心な、
理想のフォント環境を実現！

豊富な書体数！

モトヤLETS書体がすべて使える！

使い放題！

年会費のみですべて使い放題！

コスト削減！

計画的な予算立てでコスト削減！

わかりやすい！

1PCにつき1ライセンスの契約！

Power Up Tool Kit の無償提供！

便利な各種プラグインやツール・多種多様な素材集などの
デザインサポートツールがすべて無償で使える！



仕様・ご利用料金について

使用許諾	1PC 1ライセンス
契約形態	年間契約 3年コースまたは1年コース
提供フォント (基本セット)	モトヤコレクション 349書体
対応OS	Mac OS X 10.6.8以降 (日本語環境) Windows 7 Service Pack 1以降 (日本語版)

契約コースとご利用料金について

3年コース	
入会金	30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費	24,000円+税/1PC/1年間
1年コース	
入会金	30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費	36,000円+税/1PC/1年間

株式会社モトヤ
http://www.motoya.co.jp/

大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 Tel.06-6261-1931 (代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 Tel.03-3523-8711 (代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

JAGRA NEWS

業・界・の・動・き

ジャグラ関連 | 日印産連 | 印刷業界全般 | 行政情報 etc.

ジャグラ

地協会長・支部長の交代について

ジャグラ定時総会をばさみ、各地協総会・支部総会が相次ぎ開催され、一部地協会長&支部長の交代がありましたので、以下ご紹介いたします。(敬称略)

×

◎地協会長

■北海道=渡辺 辰美
〒070-0033 旭川市3条通4丁目右1号
(株)あいわプリント
Tel.0166-26-2388 Fax.0166-26-2398

■関東=岡澤 誠
〒210-0846 川崎市川崎区小田5-27-15
(有)中溝グラフィック
Tel.044-333-2787 Fax.044-333-7786

■東海=岡本 泰
〒448-0025 刈谷市幸町2-2
(株)クイックス
Tel.0566-24-5511 Fax.0566-26-0200

■近畿=安達 研
〒630-8264 奈良市鍋屋町19-1
(株)新踏社
Tel.0742-23-5055 Fax.0742-22-6410

◎支部長

■東京・港=鈴木 将人
〒108-0073 港区三田4-8-41
(株)東京技術協会
Tel.03-3444-4331 Fax.03-3445-6855

■東京・新宿=大塚 宜輝
〒110-0016 台東区台東1-1-11 ポモドール清洲橋通りビル2階
(株)東京商会

Tel.03-5829-4681 Fax.03-5687-9302

■東京・文京=谷口 美保
〒101-0051 千代田区神田神保町1-12 太陽堂ビル
(株)アイト

Tel.03-3294-3344 Fax.03-3294-9428

■東京・城東=谷口 理恵
〒136-0071 江東区亀戸6-52-6-406
(株)デジタルインプレッソ

Tel.03-5875-0331 Fax.03-5875-0331

■東京・城西=児玉 年史
〒142-0051 品川区平塚1-16-1
(株)東京プリント

Tel.03-3786-8811 Fax.03-3786-8968

■高知県=直原 孝一
〒780-8076 高知市朝倉東町43-13
(有)総合コピーサービス
Tel.088-850-7555 Fax.088-850-7557

■福岡県=岩下 浩幸
〒810-0003 福岡市中央区春吉2-18-14
(有)春吉プリント社
Tel.092-761-5173 Fax.092-761-1282

※ジャグラ事務局に報告があった分を掲載しましたが、他にもありましたら書面にて(Fax可)お知らせください。
※ジャグラ広報部会では、各地協・支部総会などの原稿を募集しております。写真だけでも結構ですので、是非、連絡をお願いします。

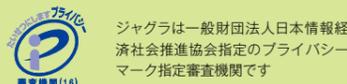
あなたの会社を守る ジャグラ・グループ保険

- 特長1 掛金が割安です (例: 30歳男性、1口290円/月)
- 特長2 死亡時保障額は最高1600万円
- 特長3 事故による入院もワイドに保障
- 特長4 医師の診査はありません 告知のみでお申し込みいただけます
- 特長5 掛金のお支払方法も簡単です

お問い合わせはジャグラ事務局・酒井まで **Tel.03-3667-2271**

月刊「グラフィックサービス」801号

■発行日 平成30年8月10日(毎月1回)
 ■発行人 中村 耀
 ■編集人 早坂 淳
 ■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
 TEL 03-3667-2271
 FAX 03-3661-9006
 WEB <https://www.jagra.or.jp/>



ジャグラは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎原稿/編集/校正

沖 敬三 守田 輝夫 長島 安雄
 酒井 玲子 並木 清乃 阿部奈津子
 今田 豪 (以上、ジャグラ事務局)
 斎藤 成 (東京グラフィックス/広報委員)
 藤尾 泰一 (㈱インフォ・ディー/広報委員)
 日経印刷㈱ (校正のみ)

◎組版/デザイン (㈱インフォ・ディー)

組版 = Adobe CS6/CC
 フォント = モリサフ OTF (ほか)

◎印刷 日経印刷㈱ (東京・千代田支部)

RIP = 大日本スクリーン Trueflow
 CTP = 富士フィルム XP-1310R
 東レ TWL-1160F

刷版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX
 印刷機 = ハイデルベルグ社 XL75-8P
 インキ = DIC

用紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg
 ※本誌はFSC森林認証紙(管理された森林の木から作られた紙)とベジタブルインキ(環境配慮型インキ)を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
<https://www.nik-prt.co.jp/>



Copyright 2018 JaGra / 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です。
 また、原則TM・®マークは省略しています。
 ※乱丁/落丁本はお取り替えいたしません。

事務局日誌と今後のスケジュール

2018年7月 事務局日誌

- 3日 プライバシーマーク現地審査(長野)
- 4日 SPACE-21 幹事会(ネット会議)
- 5日 年賀状デザインコンテスト選考会議
- 7日 日本自費出版文化賞大賞二次選考会
- 9日 故藤田弘道元日印産連会長お別れの会(帝国ホテル)
- 11日 プライバシーマーク審査会
- 13日 プライバシーマーク現地審査(石川)
- 18日 プライバシーマーク現地審査(香川)
- 19日 広報部会
- 20日 委員長会議、拡大理事会
- 21日 藤井治男氏叙勲を祝う会(宮城)
- 23日 プライバシーマーク現地審査(福岡)
- 24日 京都府支部50周年記念感謝の集い(京都) →中村会長
- 26日 IGAS2018 開会式(東京ビッグサイト) →中村会長ほか
- 27日 岩手県支部総会 → 熊谷副会長、神奈川県支部総会 → 中村会長・沖専務、新JIS研修 → プライバシーマーク審査員6名

2018年8月の予定(8.10時点)

- 1日 日印産連ステアリングコミッティ → 中村会長
- 2日 日印産連専務理事連絡会議 → 沖専務、プライバシーマーク現地審査(大分)
- 6日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 7日 プライバシーマーク現地審査(大阪)、日印産連理事会 → 中村会長・菅野副会長
- 21日 広報部会
- 22日 プライバシーマーク現地審査(長野)
- 24日 プライバシーマーク現地審査(東京)
- 27日 プライバシーマーク現地審査(東京)
- 28日 プライバシーマーク現地審査(宮城)
- 31日 OGS ドローン研修会(秋田)

2018年9月の予定(8.10時点)

- 1日 製本組合全国大会(愛知) → 岡本副会長
- 3日 ジャグラコンテスト部会、教育・技術委員会
- 6日 プライバシーマーク現地審査(愛知)
- 7日 プライバシーマーク現地審査(愛知)
- 8日 SPACE-21 全国協議会(山梨) → 中村会長、沖専務
- 11日 プライバシーマーク審査会
- 12日 総務委員会、日印産連「印刷の月」式典
- 14日 プライバシーマーク現地審査(秋田)
- 18日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 19日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 21日 プライバシーマーク現地審査(栃木)
- 25日 プライバシーマーク現地審査(大阪)

最新スケジュールは公式HPで!

ジャグラ関係の会議などのイベント日程の最新情報は、公式ホームページにてご案内しています(<https://www.jagra.or.jp/events/>)。Googleカレンダーと連動していますので、ご自身のスマホに日程を取り込むことができ大変便利です。ぜひご利用ください。



編集後記

今期大幅な組織変更があり、7月理事会にてようやく承認の運びとなりました。今年初めに組織体制図を作成しようということになり、3月理事会に提案しましたが意見がまとまらず結論を得るには至らず、4月理事会にて一度は承認されたものの、6月定時総会・理事会前に再度修正があり、再々度7月理事会にて修正を図った経緯があります。組織体制図の作成に半年かかりましたので、各委員会・部会の委員の就任のお願いを速やかに終えて各委員会・部会の事業を推進していくことにしています。中村会長の2期目の実質的なスタートです。

■お詫びと訂正 7月号、文化典の記事において関東複写センター協同組合・斎藤理事長のお名前の漢字が間違っていました(誤/斎藤→正/斎藤)。お詫びして訂正いたします。

ジャグラBB HOT NEWS



「仕事に役立つAdobe CCシリーズ」配信開始!

DTP&Webクリエイター、講師、テクニカルライターとして幅広く活躍中の鷹野雅弘氏が手掛ける待望のトレーニング番組「仕事に役立つAdobe CC～知らないと損をする○○の仕事術」シリーズの配信がスタートしました。DTP三種の神器であるIllustrator、Photoshop、InDesignについて、DTPオペレーターのかゆいところに手が届く制作時短テクニックをギュッと詰め込んでお送りします。ぜひご覧ください!



仕事に役立つAdobe CCシリーズ ▶最新情報はWebでチェック! <https://www.jagrabb.net>



知らないと損をする Photoshopの仕事術(No.1~3)

- ①カラーテーマの変更と角度補正
 - ②キャンバスの拡張と画像の切り抜き
 - ③シャドウ・ハイライトとスマートオブジェクト
- 時間:①11分53秒 ②12分7秒 ③10分57秒
 会員限定番組



知らないと損をする Illustratorの仕事術(No.1~3)

- ①サンプルテキストとフォントの選択
 - ②複合シェイプ、文字タッチツール
 - ③ライブシェイプとグローバルカラー
- 時間:①9分11秒 ②11分12秒 ③8分11秒
 会員限定番組



知らないと損をする InDesignの仕事術(No.1~2)

- ①次のスタイルと自動番号
 - ②データ結合(変数)
- 時間:①8分14秒 ②10分59秒
 会員限定番組

ワザコレ! 動画募集のご案内

ジャグラBBでは「ワザコレ!」シリーズで配信する投稿映像を募集しています。みなさんの会社のノウハウを動画で紹介してみませんか? 採用された方には1000円相当の商品券を進呈します。ふるってご応募くださいませ。

ワザコレ! 動画応募方法

簡単な内容説明、動画の長さ(撮影編集済の場合)をご記入の上、ジャグラBB企画部会までメールでご連絡ください。追って担当者よりご連絡します。
 応募先メールアドレス: jagrabb@jagra.or.jp



ジャグラBB 新規ID登録ページURL
https://www.jagrabb.net/app_mail.php





Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —



日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に
 応える印刷の現場。

RMGT の自動化・省力化技術は人を援け、時間と労力を
 費やす作業を代行します。

そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。
 RMGT は、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを
 発揮できるように、アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界
 を目指します。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

〒726-0002 広島県府中市鵜飼町 800-2 TEL 0847-40-1600



RMGT 940ST-4
 LED-UV、印刷品質管理システム PQS-D(I+C) 搭載



ともに、世界へ彩りを。

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>